

校友会の近況と学園の近況報告

目次

	ページ
1. 校友会の近況	
(1) 校友会体制表	1
(2) 新任支部長、退任支部長	2
(3) 新任同窓会長、退任同窓会長	2
(4) 2022年度嬉しいニュース	3
(5) イベント報告（大分大会 新春の集い 2023）	4
(6) 全国大会のポスター（高知大会）	6
(7) 2022年度(令和4年度)の支部活動紹介	
①川崎支部 スカイブリッジ見学会	7
②西東京支部 A 第104回 全国高等学校野球選手権大会 西東京大会応援	8
③相模支部 第1回、第2回 黙聴音楽会	9
④秋田県支部 ワールドグリーンチャレンジ 応援	10
⑤西東京支部 B 文化会吹奏楽部2022年 第8回サマーコンサート鑑賞会開催	11
⑥和歌山県支部 白浜ECO-CARチャレンジ 高校自動車部応援	12
⑦静岡県支部 掛川まち歩き	13
⑧石川県支部 新石川県立図書館見学会を開催	14
⑨西湘支部 蒲鉾工場見学会・製作体験教室実施報告	15
⑩高知県支部 2024年 全国大会に向け役員会開催	16
⑪福岡県支部 再起動後第1回幹事会開催	17
2. 学園の近況	
(1) 大学志願者数、入学者数、偏差値の変遷	18
(2) 大学の就職状況	19
(3) 学園トピックス(学園、大学、附属中高)	
①校友会報 2023 vol.144	29
②附属高校 同窓会報“夢広場” 2023 vol.47より	31
3. 本学掲載雑誌の紹介	34

1. 校友会の近況

(1) 校友会体制表

2023年度～2024年度 校友会各部体制

会長	小澤 和重		
副会長	白井 精滋		
監事	佐藤 弘規	太田 正利	熊倉 強
顧問	谷 政美	福田 忠彦	
事務局長	上野 耕平		

部名	総務部	財務部	広報部	同窓会組織部	支部組織部	学園連携部
部長	高木 雅行(建)	徳田 博文(電)	成田 治 (機)	内野 正之(高)	中里 利男(電)	白井 精滋(化)
副部長	小林 将夫(建)	小川 隆 (高)	鈴木 充孝(建)	久保 直紀(機)	櫻井 良尚(専)	平山 徹夫(専)
部員	一柳 裕昭(機)	川島 久宜(化)	坂口 教子(機)	川井 雄貴(機)	中島 亮平(機)	唐鎌 貞郎(機)
〃	箕谷 祐也(電)	工藤 幸寛(電)	名取 勝敏(電)	唐崎 幸弘(電)	荒井 翔平(高)	千枝 智 (機)
〃	水越 芳夫(電)	小林 一之(建)	矢口 稔 (専)	近藤 松男(専)	井上 博明(専)	青井 瑛 (電)
〃	浅野 賢一(建)		前山 和喜(電)	田中 元樹(高)	広瀬 竜也(専)	加藤 滋 (建)
〃	齋藤 憲一(化)		田中 元樹(高)	岡安 彰 (高)	磯久 毅 (機)	渡邊 克己(専)
〃				小野寺 康(化)	小野寺 康(化)	駒崎 健一(専)
〃				山本 玄 (建)	小林 義和(化)	志村 豊 (化)
〃					吉川 靖彦(電)	
〃					鈴木 章弘(建)	
〃					森田 保 (化)	
AD				鄭 雄飛(高)	湯尾 慶一(機)	
〃				宮木 義雄(電)		
合計	7名	5名	7名	9名+AD2名	12名+AD1名	9名

(2) 新任支部長、退任支部長

※敬称略

支部名	新任支部長	卒業学科	卒業年	就任日	退任支部長
愛媛県	高澤 一行	機械	1980	2022年3月18日	2022年度より新設
福岡県	吉川 靖彦	電気	1999	2022年9月18日	再起動の為
群馬県	山内 彰	建築	1997	2023年5月28日	岩瀬 栄子
千葉県	新海 昌美	電気	1970	2023年5月28日	横田 仁
大阪	白 成龍	建築	1999	2023年5月28日	平岡 幸雄
兵庫県	大前 泰也	建築	1984	2023年7月21日	佐々木 三七司

(3) 新任同窓会長、退任同窓会長

※敬称略

同窓会名	新任会長	卒業学科	卒業年	就任日	退任会長
専門学校	平山 徹夫	専門金属	1978	2022年5月28日	相澤 良夫
機械	成田 治	機械	1999	2023年5月28日	植木 幸裕
電気	鷹野 一郎	電気	1970	2023年5月28日	島林 正美

(4)2022年度嬉しいニュース

①春の叙勲

川崎 功氏

旭日双光章

機械工学科 1961年卒業 空手部OB 静岡市在住

生涯スポーツ功労者として2019年に文部科学大臣賞受賞。

空手部OBで、日本空手協会や静岡県空手道連盟等の

団体役員を歴任され顕著なスポーツ振興で功労された事により受章。

②秋の叙勲

南澤 宏一氏

旭日単光章

生産機械工学科 1970年卒業 長野市在住

水道関連機器の開発、製造、販売。

衛生的、節水型自動水栓等を独自の製品を全国展開し、

2018年経済産業大臣賞受賞。

今回、経済産業省の推薦により、受章。

③春の褒章

磯 三男氏

緑綬褒章

電気工学科 1962年卒業 奈良県大和郡山市在住

エネルギー分野等の専門知識を活用した長年に渡る

環境保全活動に従事し、顕著な実績を上げた事が認められ、受章。

④女性躍進賞受賞

岩瀬 栄子氏

建築学科 1970年卒業 群馬県在住 前群馬県支部長

卒業後企業で長年にわたり実務型技術者として設計管理に携わって来られました。

更に地域社会貢献を目的とした複数の団体で活動されています。

2019年には、校友会初の女性支部長となる群馬県支部長に就任された。

惟村 恵理氏

情報学部コンピューター科学科 2017年卒業 東京都在住

卒業後野村証券に入社して「NOMURA'S BEST PARTNER 2020」に選ばれる等、活躍中。

野村証券の新聞広告やfacebookにも起用されています。



Event Report

イベント報告

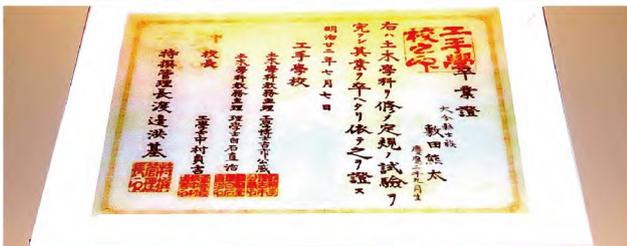
📍 全国大会 大分大会

第 19 回一般社団法人工学院大学校友会全国大会 大分大会が 2 年 2 度の延期となつて 2022 年 11 月 12 日(土)、別府国際コンベンションセンター(ビーコンプラザ)に 145 名(校友 116 名、同伴者 22 名、来賓 7 名)が集まり盛大に執り行われました。

式典では本大会実行副委員長の吉賀攝氏の挨拶に始まり、来賓の挨拶、記念講演として別府ならではの「九州電力グループの地熱発電の取り組みについて」。そして蔵より発見され、ご家族から工学院大学へ寄贈された、工手学校 1 期生、明治 22 年(1889 年)卒業の敷田熊太氏の土木学科卒業証(※1)の披露、並びにご家族より工学院大学へ寄贈されました。初めて見る第 1 期生の卒業証はとて綺麗な状態で、九州から上京し勉学に励まれた先輩の存在は心を打つものがありました。

式典の最後は大分県立由布高等学校 郷土芸能部による若く躍動感のある庄内神楽で厳かに締められました。

※1 卒業証は当時の卒業証書を表します。



その後、催された祝賀会では、郷土舞踊、だんご汁などの郷土料理、地酒そして、大分県の皆様の温かみのある和やかな雰囲気での華やかな祝賀会となりました。初参加の方も多くいらっしゃいましたが、地元に戻った先生、先輩や旧友たちとの再会は一瞬で大学時代に戻ったかのようでした。



翌 13 日(日)のオプションツアー(八丁原地熱発電コース、地獄めぐりコース)にも多数の参加があり、皆様心から楽しまれたようです。



今回の大分大会に初参加して思ったことは、この素晴らしい大会をまだ参加されたことのない校友にも知って頂き、この交流の輪を大きく広げ、工学院大学校友会の歴史そして未来を共有したいと心から感じました。

次回の全国大会は来年(令和 6 年、2024 年)11 月 9 日(土)、10 日(日)高知大会となります。お誘い合わせの上、多数ご参加されることを願っております。



📍 新春の集い 2023

2023年1月8日に「新春の集い2023」が、コロナ禍の影響で2度の中止となり、3年ぶりに学園関係者を来賓にお招きし、対面の形で147名もの校友・学園関係者が新宿キャンパス隣の新宿エステック情報ビル Y'S に集まり開催しました。

開始までの間、会場には「映像で辿る工学院大学135年の軌跡」が上映され、同窓会組織部久保さんの流暢な司会進行で開会宣言がなされ映像による校歌・学園歌斉唱でスタートしました。

その後、校友会田野邊会長挨拶の後、工学院大学後藤理事長から祝辞を頂き、乾杯が工学院大学伊藤学長の御発声で行われ、和やかに歓談に入りました。



2022年11月に開催された校友会全国大会 大分大会のお礼の辞が渡邊実行委員長より述べられ、2024年11月9日、10日に開催される高知大会の紹介が長崎委員長より行われました。

恒例の「お楽しみ抽選会」では、今回はロボット掃除機、スマートウォッチなどの豪華景品に加えコーヒーマーカーや防災ラジオなど多彩な景品を準備し、会場を盛り上げました。



歓談の中、特別ステージが初出演となる絹田キヨナシナさんの美しい歌声と相良浩司さんのギター演奏が賑やかに披露され会場全体が一気に盛り上がり皆さん熱心に鑑賞されました。終演時には会場から大拍手が沸き上がりました。



閉会の辞が、同窓会組織部 宮木部長により行われ終演となりました。

終わりにこの集いに参加いただいた学校関係者の皆様、景品や寄付をいただいた支部、同窓会、個人の皆様に心よりお礼申し上げます。





高知家



一般社団法人

工学院大学校友会

第20回全国大会

高知大会

校友会の皆さん、

土佐の高知へきてみーや!

じんば(爺さん)もばんば(婆さん)も皆元気です!
気に入ってもらえれば、皆「高知家」の家様です!

土佐のへ深い山間までおいで下さい、
ほど良く「自由」が育っています。

土佐のへ蒼い海へおいで下さい、
一気に「広い世界」へ繋がっています。

ちくと
顔出して
いさや!



坂本龍馬 銅像

桂浜



2023朝ドラ「らんまん」
植物学者 牧野富太郎
高知県立 牧野植物園



坂本龍馬記念館



高知城

2024年

11月9日(土)、10日(日)

●記念式典

県民文化ホール・グリーンホール(15:00~)

●祝賀パーティ

三翠園・富士の間(18:00~)



四万十川 半家橋(沈下橋)



ひろめ市場



仁淀川(仁淀ブルー)



はりまや橋



かつおたたき



日曜市



ジョン万次郎 銅像

一般社団法人 工学院大学校友会 高知県支部 <http://www.kogakuin-koyukai.jp>

①川崎支部 スカイブリッジ見学会

2022年4月8日(金)

2022年3月12日に川崎区殿町と羽田空港をつなぐ橋”スカイブリッジ”が完成しましたので川崎支部・専門同窓会合同で主催しました。

コロナ禍でイベントが長い間出来ませんでしたので、久しぶりに皆さんとお会い出来ました。

(富士山は見えませんでした)天候にも恵まれ、ブリッジ散策後は眺めの良いホテルで豪華ランチbuffetと美味しいワインを堪能致しました。

尚このスカイブリッジは、橋梁分野で名誉ある「土木学会田中賞」に選ばれました。



②西東京支部 A 第104回 全国高等学校野球選手権大会 西東京大会応援

2022年7月11日(月)、18日(火)、20日(木)

- 1.【2回戦(初戦)】 2022年7月11日 スリーポンドベースボールパーク上柚木球場
対 連合校チーム(井草・大泉・田柄) 19-0 **勝利** 5回コールド勝ち
- 2.【3回戦】 2022年7月18日 一本杉球場
対 都立東大和 1-0 **勝利**
- 3.【4回戦】 2022年7月20日 スリーポンドスタジアム八王子球場
対 国学院久我山 3-15 **敗退** 5回コールド負け



③相模支部 黙聴音楽会

第1回 2022年8月7日(日)、第2回 2023年3月21日(火・祝)

場所 社のホールはしもと 8F練習室

参加者 相模支部、近隣支部

コロナ禍でも何とか対面で集まれる行事を企画しました。
2022年8月及び2023年3月の2回開催されました。

第1回 2022年8月7日(日)

【CD演奏曲】

世界のマーチ:アメリカン、ヨーロッパアンマーチ

永遠の映画音楽:ファンタスティックオーケストラ

昭和流行歌:明治大学マンドリン倶楽部

その他

第2回2023年3月21日(火・祝)

【CD演奏曲】

1970年代フォークソング

昭和流行歌

その他

防音室での「大型スピーカの迫力」は心に響くものがあります。
今後も様々なジャンルの曲を用意して継続する予定です。



④秋田県支部 ワールドグリーンチャレンジ応援

2022年8月11日(木・祝) 秋田県大潟村

レース期間中の東北地方は、荒天となり激しい雨に見舞われました。
この影響で、25kmのコースが6kmのショートコースへと変更した上での開催となりました。
工学院大学ソーラーチームは、初日にタイヤカバーが外れてしまうトラブルで順位を
落としたものの、落ち着いたレース運びで粘り強く巻き返しました。
最終日には、豪雨の影響で電気系の計器にトラブルに見まわれましたが、
迅速なピット作業で調整を行い、安定した走り続け、チャレンジャー・クラスで
見事、準優勝の成績をおさめました。

2023年10月22日～29日 世界大会出場
オーストラリア大陸縦断 総距離約3,000km
スタート:ダーウィン(北部)
ゴール:アデレード(南部)
23か国 47チームが参加 (2019年実績)



⑤西東京支部 B 文化会吹奏楽部2022年 第8回サマーコンサート鑑賞会

2022年9月4日(日)

西東京支部の吹奏楽部鑑賞会は2000年より(コロナ過での演奏会中止を除き)前々支部長時代より長年に渡り行ってきた当支部として歴史のある企画です。今回の2022サマーコンサート鑑賞会は校友会会長、副会長また多くの校友の皆さまにご参加頂き素晴らしい鑑賞会と成りました。参加された皆様からは3月の定期演奏会が楽しみだと多くのコメントが寄せられました。また吹奏楽部の皆さまには花束贈呈・集合写真撮影の時間を設けて頂き有難うございました。若い後輩学生たちと触れ合う事が出来、有意義な時間が過ごせました。3月の定期演奏会ではより磨き上げた演奏を聞かせて下さい。楽しみにしています。またコンサート終了後はコロナ対策を十分考慮しながら懇親会を開き久し振りに校友と語り合いました。



⑥和歌山県支部 白浜ECO-CARチャレンジ 高校自動車部応援

2022年9月24日(土) 旧南紀白浜空港 滑走路

台風の影響により、東海道新幹線が運転見合わせになるなどの影響が出ており、会場についても、路面コンディションに不安があったものの、当日は快晴となった。その他コーストラブルにより、午後のLAPが繰り下げとなり、レース時間も3時間から2時間に短縮となった。

結果は、大阪工大以外の大学・高専・高校チームの周回数を上回り総合・エキスパート部門とも3位となった。



⑦静岡県支部 掛川まち歩き

2022年10月22日(土)

2022年10月22日に支部イベント「掛川まち歩き」を実施しました。
12名のご参加をいただき、掛川城周辺を見学・散策しました。



⑧石川県支部 新石川県立図書館見学会

2022年11月20日(日)

令和4年11月20日(日)10時より、SNSや地元新聞等で話題の新石川県立図書館見学会を開催しました。

支部として3年ぶりの活動で、新型コロナ第8波が拡大してきたこともあり、参加人数が少ないのではという不安もありましたが、会員ご家族合わせて13名の参加をいただきました。

建物の説明は、この図書館の建築工事の総括担当であった石川県土木部営繕課の矢尾課長補佐にいただきました。

令和4年7月にオープンしたこの図書館は、閲覧室が円形劇場のようにすり鉢状になった特徴的な形状で、鉄骨構造でありながら木の仕上をふんだんに使っているため、温かみのある重厚な雰囲気を出しています。

円形の閲覧室では階段やスロープを使って移動しますが、自分のいる位置を把握しやすくするために、方角ごとにエリアの色を設定し、その色は丸谷焼で使われる「加賀五彩」を採用しています。

閲覧室の他にだんだん広場というホールや、調理室、3Dプリンターを備える工作室があるほか、静かに本を閲覧するというのが常識である閲覧室は、おしゃべりができたり、飲み物を飲んだりすることが可能で、文化交流エリアでは食事までできるというこれまでの静かな図書館のイメージを覆すものとなっています。

見学当日も朝早くから、本を読む人、自習する学生、ジビエフェアに訪れる人などたくさんの利用者がいました。

説明を聞きながら迷路のような館内を巡り、質問も次々と飛び出しましたが、的確に説明していただき、参加者皆さんがこの図書館を深く知ることができたようです。

今回参加できなかった会員の皆様もぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

<石川県立図書館HP> <https://www.library.pref.ishikawa.lg.jp/>



⑨西湘支部 蒲鉾工場見学会・製作体験教室実施報告

2023年2月25日(土)

西湘支部では見学会・体験教室を令和5年2月25日(土)に参加者12名で実施。小田原「鈴廣かまぼこの里」で、蒲鉾と、竹輪の製作体験をしました。蒲鉾板に魚のすり身をナイフで盛り付けに皆さん苦心していましたが何とか成形し、見た目より味で勝負の様です。

蒲鉾と竹輪の過熱処理は、教室の主催者にお任せし、完成までの間、国道の向かいのお店で、ランチバイキングと箱根地ビールを楽しみました。



⑩高知県支部 2024年 全国大会に向け役員会開催

2023年3月19日(日)

2024年11月9日(土)～10日(日)に開催される全国大会・高知大会について、
会議が行われました。
高知県支部役員一丸となって、全国の校友の皆さんのおもてなしをさせていただきます。
皆様のご参加をお待ちしております。



⑪福岡県支部 再起動後第1回幹事会開催

2023年3月25日(土)中州 大阪屋にて

2022年9月16日に再起動後、初の幹事会開催。

吉川靖彦支部長始め、西川慎太郎副支部長、安彦和義会計監査他、

ご家族様含め総勢12名の校友にお集まり頂きました。

今後の活動にご期待下さい。

又、九州各支部との交流も深めたいと思います。

※”大阪屋”は、中州にある西川副支部長のお店です。



2. 学園の近況

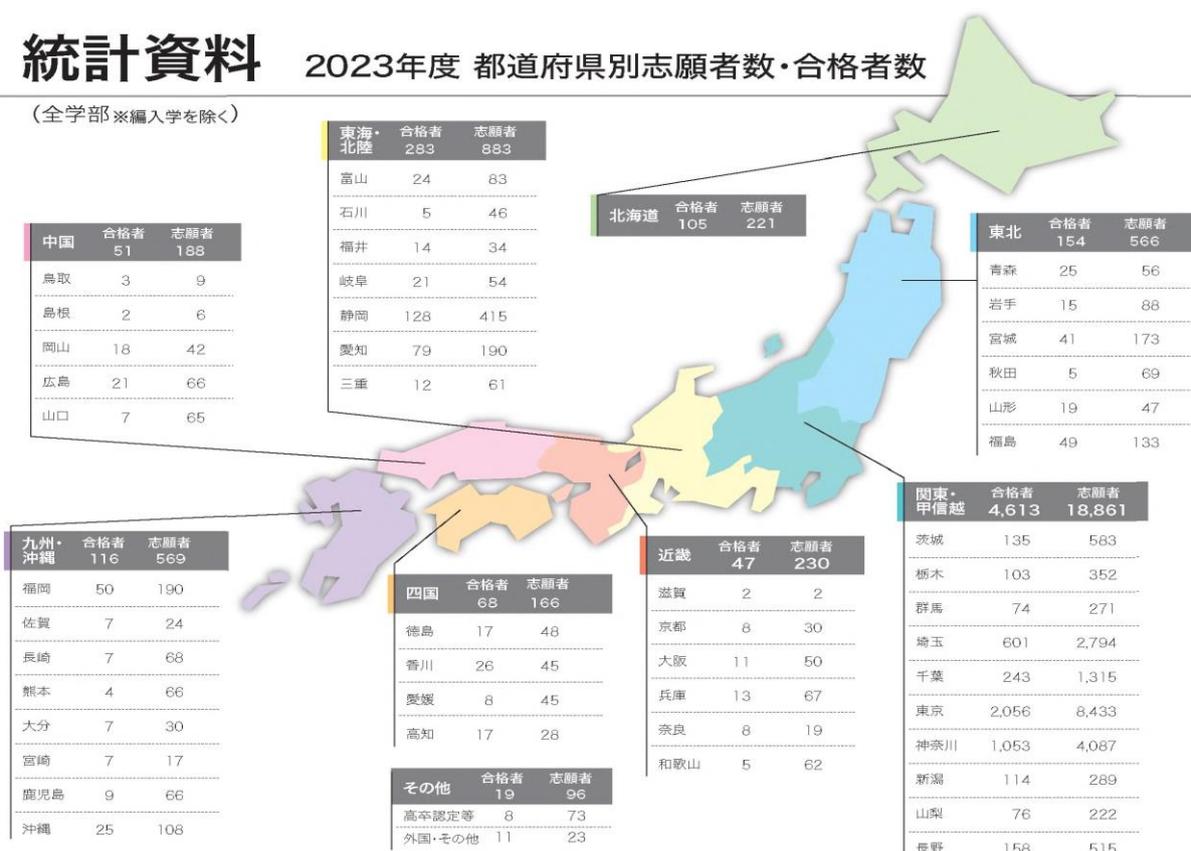
(1) 志願者数・合格者数

志願者数	21,684名
合格者数	5,437名

統計資料

2023年度 都道府県別志願者数・合格者数

(全学部 ※編入学を除く)



(2)大学の就職状況

就職内定率
2022年度

96.5%

第3希望までの
企業等への
就職率

96.5%

求人企業数

1.4 万社

2020～2022年度学科・専攻別就職率

※文部科学省学校基本調査のデータを基に算出。

※就職率=「就職者」+「進学者のうち就職している者」) / (「卒業者」-「大学院研究科等進学者」-「外国の学校等入学者」+「進学者のうち就職している者」)

※「就職率」における「就職者」とは、無期雇用労働者、自営業主等および有期雇用労働者のうち、雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者をいう

※就職率≠就職内定率

※2020年度=2020年9月卒+2021年3月卒、2021年度=2021年9月卒+2022年3月卒

2022年度=2022年9月卒+2023年3月卒

学部学科・専攻		2020年度	2021年度	2022年度
先進工学部	生命化学科	86.0%	97.8%	95.1%
	応用化学科	94.2%	95.2%	94.1%
	環境化学科	88.4%	97.7%	89.1%
	応用物理学科	82.1%	73.9%	91.1%
	機械理工学科	92.7%	95.6%	97.6%
工学部	機械工学科	86.7%	95.8%	91.8%
	機械システム工学科	91.5%	84.3%	89.3%
	電気電子工学科	91.8%	92.9%	94.8%
	応用化学科	33.3%	—	—
	電気システム工学科	66.7%	0.0%	—
	情報通信工学科	100.0%	—	—
建築学部	まちづくり学科	92.9%	94.4%	94.4%
	建築学科	94.0%	96.1%	91.5%
	建築デザイン学科	88.3%	91.6%	89.4%
情報学部	情報通信工学科	90.5%	95.5%	98.0%
	コンピュータ科学科	90.5%	95.7%	94.8%
	情報デザイン学科	86.8%	91.5%	96.2%
	システム数理学科	90.5%	88.6%	96.3%
学部 計		89.7%	93.2%	93.4%
工学部 第2部	建築学科	100.0%	—	—
第2部 計		100.0%	—	—
工学研究科（修士課程）	機械工学専攻	96.7%	92.8%	97.1%
	化学応用学専攻	82.5%	94.1%	93.8%
	電気・電子工学専攻	94.1%	93.0%	94.6%
	建築学専攻	90.9%	91.5%	89.1%
	情報学専攻	80.0%	90.0%	90.0%
	システムデザイン専攻	16.7%	83.3%	92.3%
工学研究科（修士課程） 計		88.6%	92.2%	93.1%
工学研究科（博士課程）	機械工学専攻	100.0%	—	50.0%
	化学応用学専攻	75.0%	100.0%	100.0%
	電気・電子工学専攻	—	100.0%	100.0%
	情報学専攻	—	—	50.0%
	建築学専攻	100.0%	—	50.0%
	システムデザイン専攻	—	—	—
工学研究科（博士課程） 計		85.7%	100.0%	70.0%
合計		89.5%	93.0%	93.1%

過去3ヵ年の主な就職先（学科・専攻別）

■先進工学部

生命化学科	応用化学科	環境化学科
(株)アマダ	アルプスアルパイン(株)	アルプスアルパイン(株)
エスフーズ(株)	(株)大林組	キュービー(株)
関東化学(株)	敷島製パン(株)	K Y B(株)
キュービー(株)	(株)新日本科学	三機工業(株)
小林製薬(株)	スズキ(株)	(株)JVCケンウッド
(株)資生堂	(株)SUBARU	清水建設(株)
(株)新日本科学	高砂熱学工業(株)	新菱冷熱工業(株)
スターゼン(株)	(株)ティラド	西武鉄道(株)
T D K(株)	東芝インフラシステムズ(株)	(株)大気社
東芝インフラシステムズ(株)	凸版印刷(株)	高砂香料工業(株)
東洋製罐グループホールディングス(株)	トヨタ自動車(株)	高砂熱学工業(株)
東和薬品(株)	(株)ニッスイ	東京ガスネットワーク(株)
日東工器(株)	日本瓦斯(株)	東京電力エナジーパートナー(株)
日本曹達(株)	(株)パイロットコーポレーション	東芝インフラシステムズ(株)
(株)日立製作所	長谷川香料(株)	(株)日立パワーソリューションズ
富士通(株)	東日本旅客鉄道(株)	(株)日立プラントサービス
富士フイルム和光純薬(株)	(株)日立製作所	(株)明電舎
ぺんてる(株)	マクセル(株)	山崎製パン(株)
(株)村田製作所	山崎製パン(株)	リンテック(株)
山崎製パン(株)	理研計器(株)	レイズネクスト(株)

応用物理学科	機械理工学科
N S W(株)	いすゞ自動車(株)
(株)関電工	N O K(株)
(株)G S ユアサ	N T N(株)
シャープNECディスプレイソリューションズ(株)	カゴメ(株)
スタンレー電気(株)	ジャトコ(株)
東海旅客鉄道(株)	スズキ(株)
(株)東急コミュニティー	スタンレー電気(株)
東京都庁	(株)SUBARU
東芝プラントシステム(株)	トヨタ紡織(株)
東電タウンプランニング(株)	(株)ニコン
凸版印刷(株)	日本発条(株)
日本圧着端子製造(株)	ニデック(株)
浜松ホトニクス(株)	日立造船(株)
(株)日立社会情報サービス	(株)日立ハイテク
(株)日立製作所	(株)フジクラ
富士通(株)	フジパングループ本社(株)
富士電機(株)	マツダ(株)
三菱電機照明(株)	三菱電機(株)
三菱電機ビルソリューションズ(株)	ミネベアミツミ(株)
ミネベアミツミ(株)	矢崎総業(株)

過去3ヵ年の主な就職先（学科・専攻別）

■工学部

機械工学科	機械システム工学科	電気電子工学科
(株)アイシン	アズビル(株)	アルプスアルパイン(株)
ジヤトコ(株)	アルプスアルパイン(株)	(株)大林組
スズキ(株)	いすゞ自動車(株)	(株)関電工
(株)SUBARU	SMC(株)	キオクシア(株)
(株)ダイフク	NECプラットフォームズ(株)	清水建設(株)
テルモ(株)	NTN(株)	スズキ(株)
電源開発(株)	沖電気工業(株)	スタンレー電気(株)
東京地下鉄(株)	栗田工業(株)	TDK(株)
凸版印刷(株)	シャープ(株)	テルモ(株)
(株)ニコン	スズキ(株)	東海旅客鉄道(株)
日本発条(株)	(株)SUBARU	東京電力ホールディングス(株)
東日本旅客鉄道(株)	東海旅客鉄道(株)	東芝デバイス&ストレージ(株)
(株)日立製作所	凸版印刷(株)	(株)トーエネック
本田技研工業(株)	能美防災(株)	ニチコン(株)
マツダ(株)	フジテック(株)	(株)日本設計
三菱電機ビルソリューションズ(株)	ホーチキ(株)	浜松ホトニクス(株)
(株)村田製作所	マツダ(株)	東日本旅客鉄道(株)
矢崎総業(株)	三菱自動車工業(株)	(株)日立製作所
ヤマハ発動機(株)	(株)明電舎	ミネベアミツミ(株)
横浜ゴム(株)	横浜ゴム(株)	ルネサスエレクトロニクス(株)

■情報学部

情報通信工学科	コンピュータ科学科
伊藤忠テクノソリューションズ(株)	(株)インターネットイニシアティブ
(株)インターネットイニシアティブ	NECソリューションイノベータ(株)
NECネットエスアイ(株)	NECネットエスアイ(株)
NECフィールドディング(株)	NECプラットフォームズ(株)
(株)NSD	(株)大塚商会
沖電気工業(株)	キオクシア(株)
(株)関電工	キャノン(株)
京セラコミュニケーションシステム(株)	JCOM(株)
東海旅客鉄道(株)	(株)システナ
東芝デバイス&ストレージ(株)	シャープ(株)
(株)ドコモCS	スズキ(株)
中日本高速道路(株)	(株)SUBARU
日本コムシス(株)	(株)ディー・エヌ・エー
東日本電信電話(株)	凸版印刷(株)
日立Astemo(株)	東日本旅客鉄道(株)
(株)日立システムズ	(株)日立製作所
(株)日立ソリューションズ	(株)日立ソリューションズ
日野自動車(株)	富士ソフト(株)
富士ソフト(株)	富士通(株)
(株)ミツバ	ヤンマーホールディングス(株)

過去3ヵ年の主な就職先（学科・専攻別）

■情報学部

情報デザイン学科	システム数理学科
(株)アルファシステムズ	(株)アルファシステムズ
伊藤忠テクノソリューションズ(株)	伊藤忠テクノソリューションズ(株)
(株)内田洋行	(株)エクサウィザーズ
NECソリューションイノベータ(株)	NECネットエスアイ(株)
NSW(株)	キヤノンマーケティングジャパン(株)
(株)NSD	(株)クレスコ
(株)オカムラ	KDDI(株)
京セラ(株)	SOMP Oシステムズ(株)
京セラコミュニケーションシステム(株)	凸版印刷(株)
KDDI(株)	日本コムシス(株)
(株)システナ	日立Astemo(株)
スズキ(株)	(株)日立システムズ
東京都警察情報通信部	(株)日立ソリューションズ
東芝デジタルソリューションズ(株)	BIPROGY(株)
(株)日立産業制御ソリューションズ	富士ソフト(株)
(株)日立社会情報サービス	富士通(株)
(株)日立製作所	本田技研工業(株)
富士ソフト(株)	三菱総研DCS(株)
富士通(株)	三菱電機(株)
みずほリサーチ&テクノロジーズ(株)	(株)メンバーズ

■建築学部

まちづくり学科	建築学科	建築デザイン学科
(株)NTTファシリティーズ	旭化成ホームズ(株)	旭化成ホームズ(株)
(株)オリエンタルコンサルタンツ	岩手県庁	(株)安藤・間
外務省	(株)NTTファシリティーズ	(株)一条工務店
鹿島建設(株)	(株)大林組	鹿島建設(株)
近鉄不動産(株)	鹿島建設(株)	コクヨ(株)
(株)ジェイアール東日本都市開発	京王建設(株)	(株)ジェイアール東日本都市開発
清水建設(株)	京王電鉄(株)	(株)スペース
首都高速道路(株)	コクヨ(株)	住友林業(株)
新菱冷熱工業(株)	清水建設(株)	積水ハウス(株)
大成建設(株)	住友林業(株)	大和ハウス工業(株)
東京都庁	積水ハウス(株)	(株)東急コミュニティー
日本工営都市空間(株)	大成建設(株)	東京都住宅供給公社
阪神高速道路(株)	大和ハウス工業(株)	(独)都市再生機構
東日本旅客鉄道(株)	高砂熱学工業(株)	特許庁
ホーチキ(株)	(株)竹中工務店	(株)白水社
三井デザインテック(株)	(株)日本設計	パナソニックホームズ(株)
三井ホーム(株)	(株)長谷工コーポレーション	ポラス(株)
三菱地所プロパティマネジメント(株)	(株)フジタ	ミサワホーム(株)
森ビル(株)	法務省	三井ホーム(株)
横浜市役所	港区役所	(株)LIXIL Advanced Showroom

過去3ヵ年の主な就職先（学科・専攻別）

■工学研究科（修士課程）

機械工学専攻	化学応用学専攻	電気・電子工学専攻
アクセンチュア(株)	旭化成(株)	(株)NTTドコモ
キャノン(株)	H. U. グループホールディングス(株)	KDDI(株)
シャープ(株)	SMC(株)	シスコシステムズ(同)
信越化学工業(株)	(株)荏原製作所	スズキ(株)
セイコーエプソン(株)	キオクシア(株)	(株)SUBARU
大日本印刷(株)	キャノンメディカルシステムズ(株)	ソニーグループ(株)
(株)デンソー	コニカミノルタ(株)	ソフトバンク(株)
東京エレクトロン(株)	(株)GSユアサ	電源開発(株)
東京電力ホールディングス(株)	(株)大気社	東京エレクトロン(株)
TOTO(株)	TDK(株)	凸版印刷(株)
トヨタ自動車(株)	東京電力ホールディングス(株)	(株)ニコン
(株)ニコン	(株)東芝	日産自動車(株)
日産自動車(株)	凸版印刷(株)	日本電気(株)
(株)日立製作所	日産自動車(株)	パナソニック(株)
富士電機(株)	日本酸素ホールディングス(株)	富士通(株)
(株)ブリヂストン	日本発条(株)	富士電機(株)
本田技研工業(株)	富士電機(株)	本田技研工業(株)
三菱重工業(株)	プライムプラネットエナジー&ソリューションズ(株)	三菱電機(株)
三菱電機(株)	三菱電機(株)	(株)LIXIL
ヤマハ発動機(株)	(株)村田製作所	ルネサスエレクトロニクス(株)

■工学研究科（修士課程）

情報学専攻	建築学専攻	システムデザイン専攻
(株)インターネットイニシアティブ	(株)オカムラ	(株)かんぽ生命保険
エーザイ(株)	(株)オリエンタルコンサルタンツ	コージンバイオ(株)
(株)NSD	(株)織本構造設計	上海特殊陶業有限公司
NTTアドバンステクノロジ(株)	(株)ジェイアール東日本企画	Supership(株)
沖電気工業(株)	(株)ジェイアール東日本建築設計事務所	タイガー魔法瓶(株)
(株)サイバーエージェント	清水建設(株)	凸版印刷(株)
JCOM(株)	(株)スペース	(株)ナガセ
スズキ(株)	大成建設(株)	日本光電工業(株)
ソフトバンク(株)	(株)丹青社	パーク24グループ
(株)東芝	東京都庁	HASCO Vision Technology
凸版印刷(株)	東京メトロ都市開発(株)	日立Astemo(株)
ネットワークシステムズ(株)	(株)東芝	(株)日立産機システム
(株)日立社会情報サービス	(株)東畑建築事務所	福建省海天工程造价諮詢有限公司
(株)日立製作所	独立行政法人都市再生機構	(株)ブレインパッド
富士ソフト(株)	(株)日建設計	北京頤騰文化傳媒
富士通(株)	(株)日本設計	HENGE(株)
マツダ(株)	(株)松田平田設計	三菱電機(株)
(株)メンバーズ	(株)安井建築設計事務所	
山崎製パン(株)	横浜市役所	
ヤマハ(株)	(株)LIXIL	

過去3ヵ年の主な就職先（一般企業）

※過去3ヵ年の就職者数合計が7名以上の一般企業を掲載

※2020年度：2020年9月卒＋2021年3月卒、2021年度：2021年9月卒＋2022年3月卒、

2022年度：2022年9月卒＋2023年3月卒

就職先	2020年度	2021年度	2022年度	総計
清水建設株式会社	5	10	11	26
スズキ株式会社	5	8	10	23
株式会社日立製作所	6	9	6	21
積水ハウス株式会社	6	7	6	19
大和ハウス工業株式会社	5	6	7	18
野村不動産パートナーズ株式会社	6	5	7	18
いすゞ自動車株式会社	6	4	7	17
株式会社竹中工務店	5	5	6	16
凸版印刷株式会社	7	4	5	16
ポラス株式会社	3	8	5	16
大成建設株式会社	4	5	6	15
富士ソフト株式会社	1	5	9	15
株式会社NSD	4	5	4	13
株式会社SUBARU	5	4	4	13
株式会社東急コミュニティー	4	3	6	13
能美防災株式会社	3	5	5	13
株式会社長谷工コーポレーション	4	4	5	13
昭和株式会社	3	5	4	12
本田技研工業株式会社	4	4	3	11
株式会社AQ Group	4	2	4	10
株式会社大林組	2	5	3	10
ダイダン株式会社	3	4	3	10
東急建設株式会社	6	2	2	10
日立Astemo株式会社	5	1	4	10
日野自動車株式会社	3	5	2	10
鹿島建設株式会社	2	3	4	9
株式会社関電工	2	4	3	9
キオクシア株式会社	2	1	6	9
三機工業株式会社	5	3	1	9
アルプスアルパイン株式会社	1	3	4	8
NECプラットフォームズ株式会社	2	5	1	8
スタンレー電気株式会社		4	4	8
東海旅客鉄道株式会社（JR東海）	2	3	3	8
東芝デバイス&ストレージ株式会社	1	3	4	8
戸田建設株式会社	1	3	4	8
日産自動車株式会社	2	2	4	8
東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本）	2	5	1	8
富士通株式会社	6	1	1	8
株式会社インターネットイニシアティブ	1		6	7
NECネットエスアイ株式会社	3	3	1	7
新菱冷熱工業株式会社	1	4	2	7
株式会社大気社		5	2	7
東芝エレベータ株式会社	3	2	2	7
株式会社日立社会情報サービス	2	4	1	7
株式会社富士通ゼネラル	3	2	2	7
富士電機株式会社	2	3	2	7
ミネベアミツミ株式会社	1		6	7
株式会社明電舎	2	3	2	7
ルネサスエレクトロニクス株式会社	3	1	3	7

過去3ヵ年の主な就職先（公務員）

※2020年度：2020年9月卒＋2021年3月卒、2021年度：2021年9月卒＋2022年3月卒、

2022年度：2022年9月卒＋2023年3月卒

就職先	2020年度	2021年度	2022年度	合計
東京都教員	5	2	1	8
東京都庁	2	1	1	4
横浜市役所	1		3	4
神奈川県教員	1	1	1	3
神奈川県警察本部	1	2		3
世田谷区役所	1	2		3
港区役所	2	1		3
板橋区役所	1	1		2
川崎市教員	1		1	2
川崎市役所	2			2
警視庁		1	1	2
さいたま市役所	1	1		2
静岡県庁	2			2
中野区役所	1		1	2
日野市役所		2		2
藤沢市役所		1	1	2
文京区役所	1	1		2
防衛省 陸上自衛隊	1		1	2
武蔵野市役所	1		1	2
愛川町教員	1			1
足立区役所	1			1
伊豆市役所		1		1
市原市教員		1		1
茨城県教員	1			1
茨城県警察本部	1			1
茨城県庁	1			1
いわき市役所	1			1
岩手県庁			1	1
大阪市役所	1			1
大田区役所	1			1
小田原市役所	1			1
外務省		1		1
春日部市役所			1	1
神奈川県庁	1			1
国土交通省 関東運輸局			1	1
岐阜県教員		1		1
久喜市教員	1			1

過去3ヵ年の主な就職先（公務員）

※2020年度：2020年9月卒＋2021年3月卒、2021年度：2021年9月卒＋2022年3月卒、
2022年度：2022年9月卒＋2023年3月卒

就職先	2020年度	2021年度	2022年度	合計
厚生労働省 東京労働局			1	1
国土交通省 東京航空局			1	1
国土交通省 北海道開発局			1	1
埼玉県警察本部			1	1
相模原市消防局			1	1
佐久市役所		1		1
静岡市役所			1	1
常総市役所		1		1
杉並区教員		1		1
杉並区役所		1		1
立川市役所		1		1
秩父市役所			1	1
千葉県庁		1		1
つくば市役所			1	1
東京消防庁			1	1
東京税関	1			1
東京都警察情報通信部		1		1
所沢市役所	1			1
豊島区役所			1	1
特許庁			1	1
練馬区教員		1		1
東久留米市役所	1			1
常陸大宮市役所	1			1
福島県教員	1			1
防衛省 航空自衛隊			1	1
法務省		1		1
瑞穂町教員		1		1
三鷹市役所		1		1
横浜市消防局		1		1
総計	40	32	27	99

2022年度 外国人留学生の進路状況

学部・専攻		就職		進学		就職先未決定		帰国		総計 人数
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
学部	先進工学部			3	100%					3
	工学部							1	100%	1
	建築学部	1	33%	1	33%			1	33%	3
	情報学部							1	100%	1
	計	1	12%	4	50%	0	0%	3	38%	8
修士	機械工学専攻	3	75%					1	25%	4
	化学応用学専攻							1	100%	1
	電気・電子工学専攻	6	100%							6
	建築学専攻	6	60%					4	40%	10
	情報学専攻	1	33%			1	33%	1	33%	3
	システムデザイン専攻	1	50%			1	50%			2
	計	17	65%	0	0%	2	8%	7	27%	26
全学生合計		18	53%	4	12%	2	6%	10	29%	34
<p>【主な就職先】 (株)アカイ、(株)安藤・間、NSSLCサービス(株)、京セラコミュニケーションシステム(株)、 シーラカンズアンドアソシエイツ、大成温調(株)、高砂熱学工業(株)、T S U C H I Y A (株)、 (株)日産オートモーティブテクノロジー、日本電産サンキョー(株)、日本海陸(株)、ミネベアミツミ(株)、海外企業(5名)</p> <p>【主な進学先】 工学院大学大学院、埼玉大学大学院、山形大学大学院</p>										

※2022年9月卒業・修了者を含む

学園

大学の軌跡をサイトとイベントで紹介

学園創立 135 年となる 2022 年は、学園の歴史と社会的意義を見つめる展示やイベントを開催しました。

ホームページに掲載中の「工学院大学ヒストリー」は、第 3 章を追記。社会の趨勢にあわせて大学が発展する様子が感じられるページとなりました。

新宿キャンパスの地下 1 階では、創立 135 周年記念展示を開始。制作は、建築系学生プロジェクト WA-K.pro(ワークプロ)と空間デザインのプロ株式会社博展が協働で行いました。

アトリウムで開催した、東京経済大学とトークセッション(2022 年 10 月 25 日および 2023 年 2 月 17 日)では、創立に関わったメンバーの心意気や社会からの期待と貢献、これからの工学のありかたを振り返りました。「学園の誇りを改めて感じた」といった感想を多くの卒業生からいただいています。



大学

学園祭や体育祭が3年ぶりにキャンパスで開催されるなど、賑やかなキャンパスが戻りつつあります。

コロナ禍を通して培った経験をプラスに活かした授業改革が、2022 年 4 月から展開されました。1 時限目と 6 時限目は全てオンラインのオンデマンド授業とし、対面の実験・実習・演習授業は、曜日や時限を集中して実施することで、通勤ラッシュを避けて、自分のスケジュールに合った時間帯を有効に活かせるようになりました。学びや創造活動に積極的で好奇

心旺盛、真摯な姿勢で何事にも取り組む学生にあふれるキャンパスを目指します。

建築学部では、2022 年秋から分野横断型デジタル教育がスタートし、建築・都市産業の DX に貢献する人材の育成を始めました。同事業は、文部科学省「デジタルと専門分野の掛け合わせによる産業DXをけん引する高度専門人材育成事業」の採択を受け、最新の設備が導入されました。

学生プロジェクト、各分野で躍動

2022 年は、ようやく大会などが開催され、学生たちは大いに活躍しました。各分野の甲子園に相当する大会に出場が決まると、校友会からは必勝祈願のお札をいただき、校友の激励を胸に出場しました。

■みつばちプロジェクト、SCP (Science Create Project)

2 団体がタッグを組み、KUTE Honey シリーズ第 3 弾となるハンドソープを限定販売しました。2022 年度は京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンターで 8 月と 12 月にこれまでに開発したハンドクリームや入浴料とともに期間限定販売。SCP は同会場でふわふわスライム作りのブースを開設し、盛り上げました。

2023 年春には、ハチミツ入りビール造りのプロジェクトを始動します。続報は大学ホームページや SNS をご覧ください。



■工学院大学ソーラーチーム

8 月 8-11 日に秋田県大湯村で行われたソーラーカーレース「ワールド・グリーン・チャレンジ」で準優勝しました。11 月に東京たま未来メッセで開催された「八王子ものづくり EXPO2022」には 4 号機 Wing を出展し、バーチャルドライブ体験で多くの来場者に技術をアピールしました。自動車部(附属中高)のサポートは 2 年目を迎え、若い世代で知識の定着と技術の向上を切磋しています。翌 12 月には、「八

王子市民フォーラム「未来を語る ゼロカーボンシティの実現に向けて」にチームの大学院生と自動車部の高校生が登場し、脱炭素社会の実現に向けた意識の醸成に協力しました。

2023年10月にオーストラリアで開催される世界大会参戦に向けて、新車両の開発を進めています。



■KRP (Kogakuin Robot Project)

2021年に続き、2022年もNHKロボコンに出場し、2年連続で東京エレクトロン株式会社による特別賞を受賞しました。2台のロボット間でボールを移動させ、相手ロボット頭上のボールを落とす競技で、ボールをパスして確実に渡すユニークな手法が評価されました。大会のダイジェストは、NHKから7月18日に放映されました。

KRPは、すでに2023年大会の第1次審査を通過し、機体製作に注力しています。



■フォーミュラプロジェクト (Kogakuin Racing Team)

9月6日～10日に開催された学生フォーミュラ日本大会2022で、KRTは総合7位に入りました。9年ぶりに全種目を完走し、チームの歴代最高順位を更新しました。校友会の名前も刻まれたマシンで悪天候も乗り越え、大きな飛躍を遂げました。その活躍は、主催者サイトのレポートで取り上げられました。



附属中学校・高等学校

3年ぶりに強歩大会や海外短期留学が開催される、夢工祭に予約制ながら一般の方も来場いただくなど、附属中学校・高等学校においても対面での開催が増えた一年でした。一方で、オンラインでの海外交流も継続され、効果を重視した教育に発展しています。様々な取り組みが評価され、受験生は中学・高校共に増えています。

■自動車部、白浜ECO-CAR チャレンジで第3位

自動車部は、9月23日から24日にかけて旧白浜空港特設会場（和歌山県西牟婁郡白浜町）で開催された「白浜ECO-CAR チャレンジ」に参戦し、エキスパートクラスで第3位に入賞しました。社会人や大学生、高専生からなるソーラーカーチームに交じり、他クラスを含む総合でも3位に入る健闘を見せました。



ソーラーカーレース

戦いの舞台は 鈴鹿から白浜へ



郷野 翔太郎

(2021年 普通科卒)

「ソーラーカーレース鈴鹿 2021」にてソーラーカーレースに初参戦を果たした高校自動車部。2020年の夏に大学ソーラーチームから高校自動車部に旧型の車両が譲渡されたことから、このプロジェクトがスタートしました。大学ソーラーチームを率いる濱根洋人監督の指導を仰ぎながら、約1年をかけて車両を競技走行ができる状態までレストアを行い、レースに適した改造を行って出走しました。様々な課題や困難に直面しながらも7月の猛暑、全てが初経験、社会人チームと混走という厳しい条件の中、クラス5位・総合12位という素晴らしい成績を残しました。今回は高校自動車部のソーラーカー2年目の挑戦をお伝えします。昨年の夢広場(Vol.46)に寄稿させていただいた『ソーラーカーレース 鈴鹿を追って』も併せてご覧ください。



2021年大会にて最後の開催となったソーラーカーレース鈴鹿 2021。これに代わる大会として新たに「白浜 ECO-CAR チャレンジ」が企画されました。コロナ流行による延期を経て2022年9月、遂に大会開催へと漕ぎ着けます。大会会場となったのは南紀白浜空港旧滑走路。1996年まで使用されていた全長1200mの滑走路で、この滑走路を往復コースとして利用することで全長2400mの細長い周回コースとし、制限時間内の周回数を競います。

2022年9月23日と24日の2日間で開催された白浜 ECO-CAR チャレンジ。当初は初日に2時間耐久レースを行い、2日目に3時間耐久レースが行われる予定でした。しかし、初日は台風15号接近の影響により、時折強い風を伴った大雨となりレースは中



止となってしまいます。急遽、2日目に3時間耐久レースを2回、各レースを午前と午後で行う運びとなります。ピットが水浸しになるほどの大雨に見舞われ、高校自動車部はやむ無くテスト走行をキャンセル、簡易的な車両の動作確認のみで初日を終えます。

迎えた2日目、まさに台風一過の快晴に恵まれます。前



日の冷たい雨が嘘のように気温は急上昇、車両にもドライバーにも厳しい条件でのレースとなりました。

今回、ドライバーを務めるのは5人。うち4人は初めてソーラーカーのハンドルを握ります。鈴鹿大会に引き続きドライバーを務めるのは高校3年生の落合くん。鈴鹿大会の経験、また自らのカートレースの知識と経験を活かして、作戦の立案と他4人のドライバーに指導を行います。



2022年9月24日08時30分、定刻通り午前のレースがスタート。自動車部も問題なくスタートを切り、ドライバー交代もスムーズにこなしながら順調に周回を重ね、一時は首位を走る車両とのバトルを展開するほど、チームとしての戦闘力の高さを見せます。



ところがレースの後半に差し掛かったところでパンクが発生、予定外のピットインを強いられます。落合くんによ



ると、滑走路全体に施されている排水用の無数の溝や路面に転がる尖った小石、またアスファルトの経年劣化によるひびや陥没など、整備されたサーキットではないが故にパンクの原因となり得る要素がとても多いため、パンクの可能性がとても高いとのこと。このピットインを期にパンクが頻発することとなります。

午前のレースをなんとか走り終え、お昼休みを挟みます。その合間も車両のチェック、ソーラーパネルでの発電も行い、午後のレースに備えます。



午後のレースは大会運営側の計測器トラブルによりスタートが遅れ、3時間から2時間へ短縮。これにより、ペース配分を重視した耐久レースの色は薄くなり、より速さを



求められるスプリントレースの色が濃くなりました。自動車部はこれを受けて当初の作戦を変更、より攻めの走行を行います。ところがこれが祟ってか、パンクと併せて原因不明のブレーキトラブルが発生。これの原因究明と応急処置にかなりの時間を取られ、他のチームに遅れを取ります。

ピットでの作業に時間が掛かったものの、作業を終えて再びレースに復帰します。その後は追い上げを見せてある程度まで遅れを挽回します。この白浜大会では午前と午後の2レースそれぞれの結果を総合して順位が決定されるため、一時的に遅れが順位に大きく影響するとは限らないのです。最後まで諦めなかった者勝ちとも言えるこの大会、自動車部も渾身の走りで最後の最後まで粘ります。



無事完走。チェッカーフラッグを受けることができました。

結果はクラス3位。また総合でも3位タイとなりました。突然の予定変更や車両トラブル、悪天候にも見舞われた今回の大会、1位こそ取り逃がしてしまいましたが堂々の結果であることには間違いありません。



鈴鹿大会での経験を経て挑んだこの白浜大会。何より感じられたのは、部員たちの意識の変化です。大学ソーラーチームメンバーからの戦術指導、より確実で安定した走行のための車両の改良、選抜部員に高校2年生・1年生を積極的に登用することでの後進の育成など、各所で鈴鹿大会での経験を基にした確実なフィードバックが見られ、またこのプロジェクトを続けていくという高校生部員の強い意思が感じられました。『完走すること』から『勝利すること』へと目標を見据えてプロジェクトとして、チームとしての着実な進歩とこれからの更なる進化を予感させる高校自動車部にご期待ください。



ラウンドスクエア年次総会出席

今回、英国で開催されるラウンドスクエア年次総会に高校生が出席するための渡航費用を援助いただきました。生徒たちは“Take less.Be more.”のもとで環境問題をテーマに、バラザ(アフリカの言葉で“集まって話をする”を意味する)で自国での取り組み

を紹介し、多様な考えを体験しました。今後を担う世代としての使命を共有し、さらに帰国後の行動を考えました。対面交流できなかった2年間の想いを素直に共有し、親睦と相互理解が深まりBe moreとなる糧を得ました。ラウンドスクエア会員校約50ヶ国230

校より1,500名が参加する年次総会は、参加者の多様性から世界の広さを学ぶとともに、そこで自分がどのように行動し、貢献するかを多角的に考えました。帰国後の生徒たちは、さらに精力的に活動しています。

柔道部



2022年8月6日から開催されたインターハイ全国柔道大会。今年度は愛媛県武道館で行われ、東京都予選を

優勝した2年生・塚崎錬太郎くんが66kgで出場しました。本校柔道部では、実に55年ぶりの出場となります。

1回戦の相手は、奈良県天理高校の選手、作本くんです。試合は僅差の結果(技ありの判定)で敗退いたしました。全国の舞台は緊張感も大きく、押しつぶされそうな雰囲気の中、精一杯最後まで力を発揮した試合でした。まだ2年生、来年またこの大会に出場す

ることを誓い、会場を後にしました。

この大会での優勝者は強化選手となり、世界選手権やオリンピックの舞台へと夢が繋がります。今後、益々の活躍にご期待ください。

(本会からは会場までの交通費と大会用柔道着を助成いたしました。また、この偉業を称える御祝金を維持振興基金より贈呈いたしました)

顧問教諭 青木 慎英

自動車部

白浜エコカーチャレンジ2022ソーラーカーレースで滞在する宿泊費等を助成いただきました。レースではエキスパートクラス3位、総合3位となり、表彰台に上がることができました。本レースは一般・大学・高専・専門学校・高校の計14チームが参加。高校は私たちを含め2チームでしたが、もう1チームはオーストラリアでのレースに

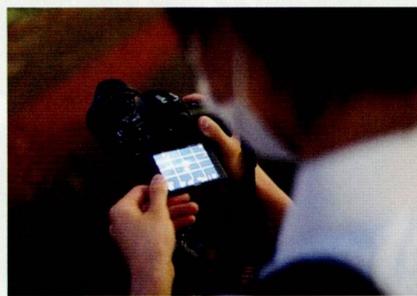
も出場する強豪校で、今回のドライバーは教員。他に昨年の鈴鹿ソーラーカーレースにも出場したベテランチームもいる中、高校生だけのドライバーで3位入賞という結果は快挙だと思います。これは大学チームのサポートがあったからこそその成果であり、今後も連携を取りながら毎年レースに参加していきたいと思っておりますので、ご支援・

ご協力をよろしくお願いいたします。

顧問教諭 島田 浩行



写真・旅行・鉄道部



高校同窓会からの助成により、ホワイトボードスクリーン掲示板3台を導

入いたしました。その結果、時期にとられることなく部活動の成果を掲示することができるようになりました。実際にクリスマス説明会では、廊下や他の教室に案内も兼ねた部活紹介を掲示し、お客様に活動内容をご理解いただけました。入試期間中も各所に設置し、無人でも活動を見てもらうことができました。また、他の部活動と連携

をとって適宜好きな場所に掲示が可能になることで、部活動の成果紹介や関連する活動の紹介などもより効果的に行えるようになりました。他にもパーティションの代わりに使うことで、複数の部活動による発表に対応できる効果がありました。

顧問教諭 會田 雄二

3. 本学掲載雑誌の紹介

①日経BPマーケティング

価値ある大学2023-2024 就職力ランキング

定価 ¥1,320(税込)

発行日:2023年6月7日

※ 校友会HPの校友会ニュースに詳しい資料を公開しています。

2023年度近況報告資料



2023年度校友会報



工学院大学校歌



専門学校校歌



中学校・高等学校校歌



一般社団法人 工学院大学校友会 事務局

〒163-8677東京都新宿区西新宿1-24-2

Tel 03-3342-2064・Fax 03-3342-2035

<http://www.kogakuin-koyukai.jp>

e-mail jimukyoku@kogakuin.or.jp
